令和 2年 10月 15日

		<u> </u>	119 11 11 11		<b>ДРТ I</b>													L		m.les Le	T1 / L1 2	午 10月 15日
計画の		1			成の普及促		- HH.											重点	配分対象の	該当		
計画の 計画の			半成28年	:度 ~	平成29年	- 度 (24	年間)			交付対象		高浜市										
		. 24 77 111.12	A ~ 26 T /F	1.14.1 - 47.1	, (1 )-c -em	114 - 1/ 4	T - 10 1 11	m 1.14 ~ 1.66/n A														
下水道未普及地域の普及促進に努め、生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を図る。																						
計画の成果目標(定量的指標)																						
III 四 Y / / / A T I I I I / / L																						
<ul><li>・下水道未普及地域の下水道整備率を、55.2%(H28)から58.8%(H29)に増加。</li></ul>																						
「AMEAN J MAEEMATE A O O . B /V (II B O ) N O O O . O /V (II B O ) TO DAMO																						
定量的指標の定義及び算定式 定量的指標の定義及び算定式 によって によって によって によって によって によって にんしん にんしん にんしん にんしん にんしん にんしん にんしん にんし										定量的指標	指標の現況値及び目標値											
/		724200	31721		-								当初現		中間目標値		目標値	1		備者	ĵ	
- 1													(H28≌	(初)		(H2	29末)					
(1)								での面積割合。					55.0%									
	卜水直整	を 備 完 了 値	11横(ha	) / トオ	く道整備計	·迪面槓(	(ha)						55. 2	2%		58	3. 8%					
2																						
																		-				
3																						
			_																			
全体事業費			計	1 A			(604百万円) B		С		D		効果促進事業費の割合			(0.0%)						
_	211 3.769	`	(A + B	+ C + D)	601官	1万円		601百万円			Ŭ					C/ (A+	B+C+1	D)			0.0%	
											事後言	平価										
○事後評	価の実施	体制、実	施時期		_																	
事後評価	の実施体	制			_						事後評価	の実施時期										
目標の達	成状況と	指数の達	€成状況を	確認し、	事後評価	書の原案	を作成				R2. 10 : ₹	事後評価を実施										
R2.10 第	三者によ	り組織さ	れる都市	計画審議	会協議会	にて事後	評価書の	原案を報告			公表の方	法										
R2.10 事	後評価の	公表									高浜市HF	により公表										
1. 交付	対象事業	の進捗状	沈																			
交付対象	事業																					
A1 基章	事業																					
番号			交付	直接			ecuto.	要界	となる事	業名		事業内容		. 1. 6	事業	実施期間	<b></b> [ [ [ [ ] ] ] ] [ [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]			費用便益	個別施設計画	備考
	種別	種別	対象	間接	事業者	種別1	種別2		事業箇所	)		長・面積等)	市町村	可名	28 H29		H31	R2	全体事業費 (百万円)	費	策定状況	
	,					管渠				-							1	1	(297)			上段: (計画)
A07-001	下水道	一般	高浜市	直接	高浜市	(汚水)	新設	論地処理分区(未	:普及対策	()	汚水管渠整	整備 L=2.9km	高浜	市 💳					296			下段: 実施
																			(16)			上段: (計画)
A07-002	下水道	一般	高浜市	直接	高浜市	管渠 (汚水)	新設	港第2処理分区	(未普及対	策)	汚水管渠鏨	整備 L=0.1km	高浜	市								
																		ļ	16			下段: 実施
A07-003	下水道	一般	高浜市	直接	高浜市	管渠	新設	港第3処理分区	(未普及対	策)	汚水管渠整	连備 L=0.1km	高浜	市					(17)			上段: (計画)
		,				(汚水)		1-210 1-241						,					16			下段: 実施
A07-004	下水道	一般	高浜市	直接	高浜市	管渠	新設	浜第1処理分区 (	(土並及計	等)	<b>活水管</b> 泡刺	を備 L=0.1km	高浜	±					(18)			上段: (計画)
A01 004	一小旭	州又	同拱川	巨政	同供川	(汚水)	利取	供免120年月四、	(不日及刈	M)	17/八日米正	EUM L-O. IKII	同供	:111					18			下段: 実施
107.005	T 1.34	én.		-t- 1		管渠	±r=n	de des des a la rest o	c (4.467	±1.65°)	Name I Andre Serve also	We vo o		±					(208)			上段: (計画)
A07-005	下水道	一般	高浜市	直接	高浜市	(汚水)	新設	中部第1処理分区	、(未普及	对束)	<b>汚水管渠</b> 整	整備 L=2.6km	高浜	Щ					207			下段: 実施
			<u> </u>		<u> </u>	管渠													(48)			上段: (計画)
A07-006	下水道	一般	高浜市	直接	高浜市	(汚水)	新設	中部第2処理分区	2.(未普及	対策)	汚水管渠整	整備 L=0.7km	高浜	市					48		ı	下段: 実施
			<u> </u>			1		1											+			14人,大旭
ĺ																A =1			(604)			
l																合計			601	1		

番号	社会資本整備事業 事業 地域		交付	直接	事業者	省略	亜ました7 東巻々	事業内容	市町村名	事業実施期間			](年度)		全体事業費	費用便益	個別施設計画	備考
	種別種別	種別	対象	間接	争業有	工種	要素となる事業名	(延長・面積等)	港湾・地区名	H28	H29	H30	H31	R2	(百万円)	費	策定状況	
												合計						
番号	一体的に	実施する	ことによ	り期待さ	れる効果							ЦН				+	備考	
		,		,,,,,,,														
効果	· · · · 促進事業			l														
番号	事業		交付	直接	事業者	省略	要素となる事業名	事業内容	市町村名		事業実	施期間(	(年度)		全体事業費		個別施設計画	引施設計画 備
	種別		間接	事未1	工種		<b>事来</b> 们在	1114111111	H28	H29	H30	H31	R2	(百万円)	費	策定状況		
												合計						
															•		• •	
番号	一体的に	実施する	うことによ	り期待さ	れる効果												備考	
					れる効果										•		備考	
	資本整備	円滑化地	積整備事	業	れる効果	, LiA metr				I	-1- 344, 21		( form policie)				I	/#-
社会	資本整備 事業	刊滑化地 地域	積整備事 交付	業直接	おる効果事業者	省略工程	要素となる事業名	事業内容	市町村名	1190		施期間 (		no	全体事業費(百万円)	費用便益費	個別施設計画	備老
社会	資本整備	円滑化地	積整備事	業		省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名港湾・地区名	H28	事業実	施期間( H30	(年度) H31	R2			I	備考
社会	資本整備 事業	刊滑化地 地域	積整備事 交付	業直接			要素となる事業名	事業内容		Н28		H30		R2			個別施設計画	備君
社会番号	資本整備 事業 種別	円滑化地 地域 種別	積整備事 交付 対象	業 直接 間接	事業者		要素となる事業名	事業内容		H28				R2			個別施設計画策定状況	備老
番号 社会 番号	資本整備 事業 種別	円滑化地 地域 種別	積整備事 交付 対象	業 直接 間接			要素となる事業名	事業内容		H28		H30		R2			個別施設計画	備老
社会番号	資本整備 事業 種別	円滑化地 地域 種別	積整備事 交付 対象	業 直接 間接	事業者		要素となる事業名	事業内容		H28		H30		R2			個別施設計画策定状況	備君

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況											
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現	状況	・下水道計画区域の下水道整備を進めることによって、生活環境の改善と公共用水域の水質保全が図られた。									
Ⅱ 定量的指標の達成状況	指標①(下水道 整備区域面積の	最終目標値 58.8% 	目標値と実績値	下水道計画区域の下水道整備を計画的に進めた結果、目標値を達成することができた。							
	割合)	<b>最終実績値</b> 59.0%	に差が出た要因	(下水道整備完了面積:524.78ha ÷ 下水道整備計画面積:890ha = 0.590)							
	指標②(都市浸	最終目標値	目標値と実績値								
	水対策達成率)	最終実績値	に差が出た要因								
	指標③(雨水貯 留浸透量に対す	最終目標値	目標値と実績値								
	苗及辺重に対りる達成率)	最終実績値	に差が出た要因								
		【河川における水質(BOD75%値)】 環境基準値 稗田川水域(稗田橋) 5.0mg/0	平成29年度 > 2.7mg/l	関連事業 A07-001・A07-002・A07-003・A07-004・A07-005・A07-006							
Ⅲ定量的指標以外の交付対象事業	の効果の発現状況		平成29年度 → 80.7% → 23,747人	関連事業 A07-001・A07-002・A07-003・A07-004・A07-005・A07-006 A07-001・A07-002・A07-003・A07-004・A07-005・A07-006							
(必要に応じて記述)											
3. 特記事項(今後の方針等)											
・汚水の未普及対策として、安全	、安心、公衆衛生の	向上を目的とした下水道整備を推進し、「	   大民の生活環境の向上	を図ります。 ・末屋4大の確保も図ります							
・都市浸水対策を実施すべき区域	に対し、浸水安全度	を高めることを目的とした下水道整備を打	推進し、安心、安全な	市民生活の確保を図ります。							

## 参考図面(社会資本整備総合交付金)

